

第27回ウエストジュニアリーグ実施要領

1)日時・場所 第1日目: 平成31年1月27日(日):姫路市立球技スポーツセンター
第2日目: 平成31年2月3日(日):日岡山公園グラウンド
予備日: 平成31年3月3日(日):太子陸上競技場

2)試合時間 幼児 7分ハーフ、ハーフタイム 2分
低学年 (1,2年) 7分ハーフ、ハーフタイム 2分
中学年 (3,4年) 10分ハーフ、ハーフタイム 2分
高学年 (5,6年) 10分ハーフ、ハーフタイム 2分
レディース 7分ハーフ、ハーフタイム 2分
※時間調整のため試合時間を短縮することがあります

3)大会役員 大会会長 陸山校長 高砂RS
大会役員 難波校長 姫路RS (事務局)
" 森田コーチ 神戸少年RC (事務局)
" 百合野コーチ 高砂RS (事務局)
" 山本コーチ 明石JRC (事務局)
" 堀校長 太子JRS (広報)
" 谷中コーチ 伊川RC (会計)
" 高田コーチ 加古川RS (庶務)

5)スケジュール

第1日(1/27) 8:45 グランド設営(各RS3人以上)
9:15 開会式(①大会宣言、②大会会長挨拶(陸山会長)、③選手宣誓**神戸少年RC6年生**、④連絡・注意事項)
9:30 ミーティング(実行委員、各スクール代表者、レフリー及びタッチジャッジ)
10:00 小学部キックオフ

第2日(2/3) 9:00 グランド担当者集合(各RS3人以上)
9:15 ミーティング(実行委員、各スクール代表者)
10:00 小学部キックオフ
12:30 幼児表彰式
15:20 閉会式・表彰式

6)その他 **レフリー** ①ドレステックは各チームで開会式前に行い、用紙を本部に提出お願いいたします。
②レフリーは1試合前までに本部にて受付を済ませてください。
③中・高学年の決勝戦はWJL事務局がレフリーを指定します。(対戦チーム外)
④タッチジャッジは計時の準備をお願いします。
⑤レフリー用のスコアカード、鉛筆を準備ください。(加古川RS)
⑥スコアは、レフリーとタッチジャッジの3名が、ハーフタイム時、ノーサイド時に相互に確認してください。
⑦レフリーは、レフリー用ジャージもしくはチームジャージー、短パン、ストッキングの服装でお願いいたします。

ルール ①前大会において優勝・準優勝のチームをシードとする。(合同の場合は属するチームとする)
②県大会と同様にコーチボックスを設け、コーチボックス内の立入りはコーチ2名、SA1名、報道係1名とします(幼児、1年は指導者1名追加)。コーチ、SA、報道、リザーブはすべてコーチボックス内で待機願います。
③メンバー交代は、「ハーフタイム時」および「トライ後」とします。

観戦等 ①1日目および2日目ともグラウンド内は選手、コーチ、報道以外は立入禁止とします。
②県大会と同様にコーチボックスを設け、コーチボックス内の立入りはコーチ2名、SA1名、報道係1名とします(幼児、1年は指導者1名追加)。コーチ、SA、報道、リザーブはすべてコーチボックス内で待機願います。
③レフリーへの野次は厳禁です。観戦マナーの徹底を各スクールお願いします。

グラウンド設営 ①日岡山G及び姫路球技スポセンGはラインが引けませんので各スクールでお持ちのコーン(スクール名入り)を準備して下さい。

開会/閉会式 ①開会式で優勝・準優勝カップ返還をするので、前回優勝・準優勝チームは開会式前に本部まで持参ください。
②開会式の選手宣誓は「**神戸少年RC**」の**6年生**にてお願い致します。

当日の運営代 1/27:姫路RS、2/3:加古川RS

順位の決定方法

<トーナメント戦>

- ①トーナメントにより勝者を上位とする。
- ②同点の場合、大会本部が用意した手法で次戦進出抽選を行う
- ③決勝戦同点の場合、両チーム優勝とする。(カップについては両チームで管理)
- ④エキシビジョン戦は勝敗には計算しない。

<リーグ戦>

- ①勝ち数の多いチームを上位とする。ただし、勝ち数が同一の場合は負け数の少ないチームを上位とする。
- ②同位2チームの場合は対戦成績による勝者を上位とする。
- ③同位2チームが互いに引き分けているときは、全試合の総得失点差の大きいチームを上位とする。
- ④同位3チームの場合は、3チーム間の対戦成績について、前1及び2の規定を準用する。
- ⑤同位3チームが互いに1チームに勝っている場合は、3チーム間の対戦成績について総得失点差の大きいチームを上位とする。
さらに同点となった場合は全試合の総得失点差の大きいチームを上位とする。
- ⑥同位3チームが互いに引き分けているときは、全試合の総得失点差の大きいチームを上位とする。以上